

市立鶴見工業高校跡地に 緑豊かな公園が開園します



横浜みどりアップ 葉っぱ

平成 30 年 4 月 1 日、市立鶴見工業高校跡地の一角に「^{したのやちよう}下野谷町三丁目公園」が開園します。

平成 23 年 3 月に閉校した同校跡地の利活用については、地域のご要望や課題を踏まえ、「福祉施設等の充実」、「防災性の向上」、「にぎわいの向上」という地域まちづくりの観点から検討を進めてきました。

跡地西側には、本公園のほか看護専門学校等が、跡地東側では特別養護老人ホーム等が整備されます。また、跡地全体で防災に資する通り抜け通路が整備されます。

＜下野谷町三丁目公園（鶴見区）の特徴＞

本公園は、JR 鶴見線「鶴見小野」駅にほど近く、多くの人の目に触れやすい場所に位置しています。園内には、様々な地域活動に利用できる広場や、災害時に緊急車両が通行できる園路を確保したほか、防災時にテントとして活用できる防災パーゴラ、かまどベンチを設置しました。

また、「横浜みどりアップ計画」に位置付けた『公有地化によるシンボリックな緑の創出』事業で整備しており、緑の少ない鶴見区において緑豊かな公園を目指し、区の木であるサルスベリのほか、オオシマザクラ、コブシ、ハナミズキ、ツツジ、イロハモミジ等、四季を通じて花と緑を楽しめる樹木や草花を、数多く植栽しました。

◆公園概要について

- (1) 所在地 鶴見区下野谷町 3 丁目 89 番地 1 ほか
- (2) 公園種別 街区公園
- (3) 公園面積 2,828 m² （うち緑化面積 1,425 m²）
- (4) 主な施設 広場、園路、防災パーゴラ、かまどベンチ、ブランコ、滑り台など

◆横浜みどりアップ計画『公有地化によるシンボリックな緑の創出』事業について

(1) 事業の位置づけ

「横浜みどりアップ計画」の「市民が実感できる緑をつくる」取組の一つである、「公共施設・公有地での緑の創出」に位置付けられた事業で、緑の少ない鶴見、神奈川、西、中、南区などを対象に、多くの市民の目に触れる場所で、土地利用転換などの機会をとらえて用地を確保し、緑豊かな公園の整備により緑をつくり、街の魅力や賑わいづくりにつなげるものです。

(2) 事業の進捗状況

本公園以外では、ほかに、神奈川、西、中及び港南区（南区隣接地）の 4 か所で事業を進めています。今回の鶴見区「下野谷町三丁目公園」は、本事業で整備した市内で初めての公園です。

◆『鶴見区制 90 周年 記念植樹式』について

鶴見区制 90 周年記念事業として、新たに整備される本公園において、鶴見区制 90 周年記念事業実行委員会及び地元関係者による記念植樹を行います。

- 1 日時 平成 30 年 3 月 26 日（月）14:30～15:00
- 2 樹種 区の木 サルスベリ（赤、白 各 1 本）



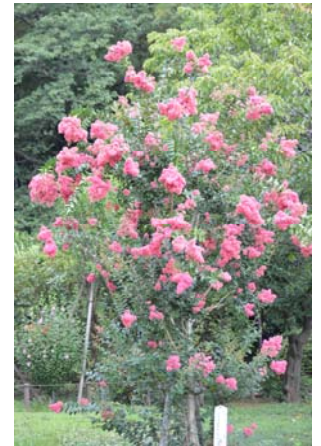
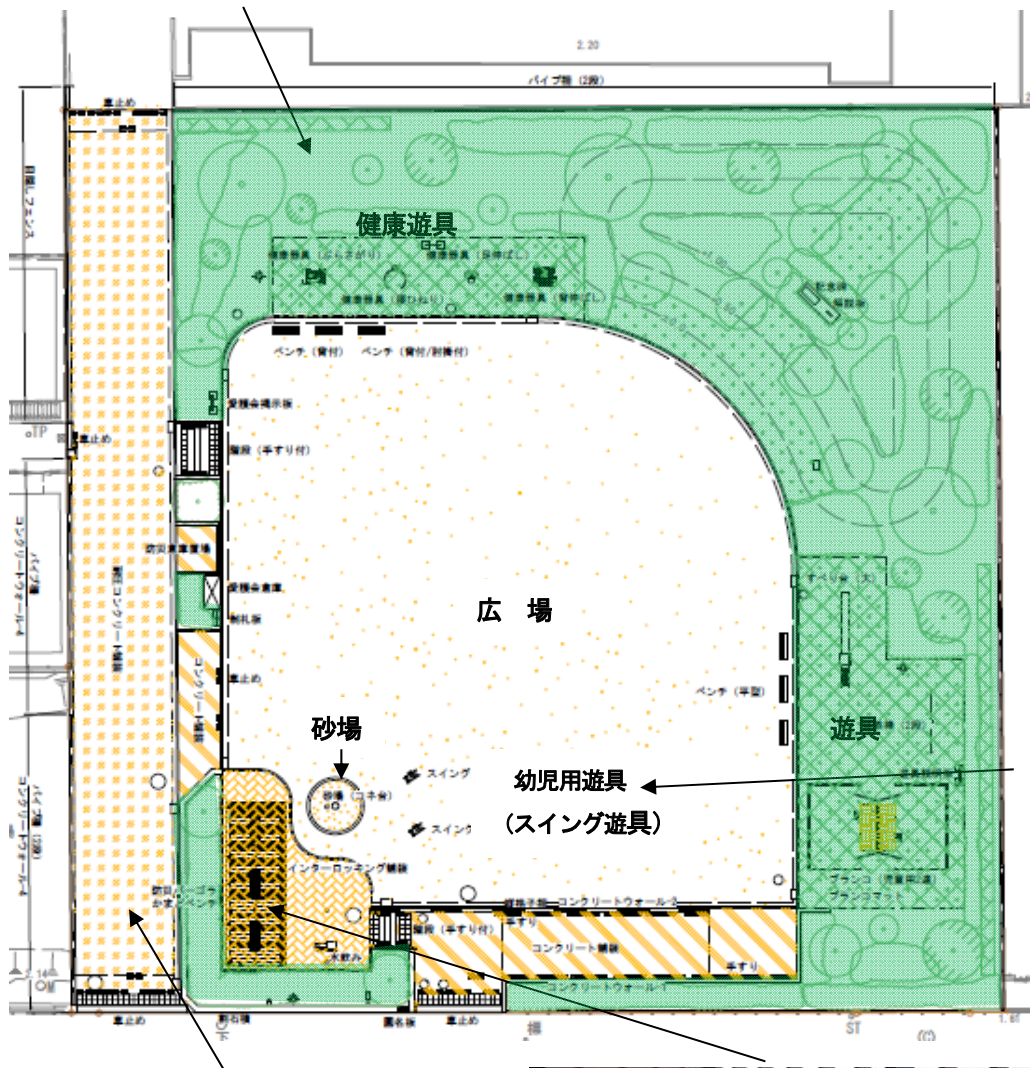
四季を通じて楽しむことのできる植栽帯



オオシマザクラ (イメージ)



コブシ (イメージ)



鶴見区の木・サルスベリ
(イメージ)



砂場とスイング遊具



災害時に緊急車両が通行できる園路



防災パーゴラとかまどベンチ



お問合せ先

整備に関すること：環境創造局 公園緑地整備課長 藤田 辰一郎

Tel 045-671-2614

事業に関すること：環境創造局 みどりアップ推進課長 相場 崇

Tel 045-671-2811

鶴見工業高校跡地活用に関すること：都市整備局防災まちづくり推進課長 木村 裕毅

Tel 045-671-3663

植樹式に関すること：鶴見区市政推進課長 飯島 龍

Tel 045-510-1675

[参考資料] 鶴見工業高校跡地の利活用



(30年1月現在)

		29年度	30年度	31年度
東側敷地	通り抜け通路 (約 800 m ²)	29年1月より開放		
	特別養護老人ホーム (約 4,100 m ²)	工事	オープン	
	病院 (約 3,300 m ²)	設計→工事	工事	オープン予定
西側敷地	通り抜け機能		開放	
	公園 (約 2,800 m ²)	工事	開園予定	
	消防団器具置場 (約 140 m ²)	設計	工事	使用開始予定
	看護専門学校 (約 7,000 m ²)	工事	開校	
	商業施設・有料老人ホーム (約 4,000 m ²) ほか	設計→工事	工事	オープン予定
	旧テニスコート (約 800 m ²)	地元連合町内会による 暫定利用	まちづくり事業での活用検討	